

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギーに関する教育支援事業 ～「自然との共存」を目指したエネルギー教育～

2. 交付金事業の事業主体 新潟県

3. 交付金事業の実施場所 新潟県

4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1)実験器具・実験材料の整備

・原子力・放射線の学習に関する教材の整備（新潟高校）

小型ペルチェ霧箱、放射線測定実験セット、ワイヤレスGMセンサを整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

(2)施設見学の実施

・ハッ場発電所の見学（柏崎工業高校）

ハッ場発電所を見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 571,270 円

交付金充当額 566,202 円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】と、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、いずれも目標を上回り高い水準となった。
- ・本事業の実験器具・実験材料の整備及び施設見学による体験的な学習をとおして、原子力・エネルギーに関する理解が促進されたと評価できる。